

おおい 自然園

イモリ

No.130

イモリ（池守）は水中に棲む両生類です。本種は腹面が朱赤色であることから、「あかほら」とも呼ばれています。大井町では、水がきれいな水路などで見られますが、10年前に比べると激減しています。水田の農地整備や宅地化などで、生息できる環境がすっかり減ってしまったのです。現在、神奈川県の特産品として指定されています。

本種は、特に人の生活に影響を及ぼすことはありませんが、皮膚に多少の毒成分を含んでいますので、触った手で目を擦らないようにし、よく手を洗うことが必要です。

たまに個体の近くで、ストッキングのような垢皮殻を見ることがあります。観察できたらラッキーです。



▲イモリ



▲イモリの腹は朱赤色

おおい自然園長 一寸木繁

【おおい自然園 神】



▲大井町の動物園や自然史館などで見られます。

【自然NOWへの投稿】



▲おおい自然園の自然史館などで見られます。